

# ふれあい

No.234

ふれあいネットワーク

お困りごとはないですか?

## 「認知症初期集中支援チーム」のご紹介

「認知症初期集中支援チーム」は、認知症になっても住み慣れた町で安心して暮らし続けられるように、認知症の早期発見、早期支援を目的に、認知症の方や疑いがある方、そのご家族に対して相談や支援を行っています。

例えばこのようなお悩みごとをお聞きしています。

- 5分前と同じことを言ったり、同じ話を繰り返す。
- 置き忘れやしまい忘れが目立つ。
- 元気がなく、趣味や家事をしなくなった。
- 本人が嫌がるので病院を受診できずにいる。



新十津川町地域包括支援センターは、砂川市立病院と連携し、認知症またはその疑いのある方やご家族をチーム員が訪問し、ご本人やご家族の心配ごと、お困りごとなどをうかがい、今後の対応方法などを一緒に考えます。気になることがあればどのようなことでもお気軽にご相談ください。



まずは  
地域包括支援センターへ  
電話相談や窓口相談



医療・介護サービスにおつなぎします

### 認知症初期集中支援チーム

家庭訪問



- 砂川市立病院専門医と連携

サポート



- 認知症の症状に合った対応等のアドバイス

調整



- 必要に応じて専門医療機関への受診を促し調整
- 必要な介護サービス等の検討



～お問合せ・ご相談はこちらどうぞ～

新十津川町地域包括支援センター(農村環境改善センター「みらいえ」内) ☎(0125)72-2030

# 令和5年度 社会福祉協議会事業報告

住民参加による地域福祉実践活動や給食サービス、各行政区でのたすけあい活動など、公的な社会福祉法人としての役割を認識し、関係機関や団体などと連携し、福祉活動を展開したほか、介護保険法及び障害者総合支援法に基づく事業者として、町内外の要介護者および要支援者に対し居宅サービスの取り組みを推進するとともに、質の高いサービス提供に努めました。

## 基本目標1 人づくり

### 1-1 福祉教育の推進

- 福祉作文コンクール開催事業  
(小学生89点、中学生100点)
- 社協だより「ふれあい」の発行  
(12回 計32ページ)
- ホームページの運用、管理
- スマホ・ICT教室の開催  
(2回 参加者延べ17名、  
高校生ボランティア延べ6名)

### 1-2 福祉の人材育成

- ボランティア活動推進事業(5団体)
- ボランティアポイント事業(付与・管理)
  - ・一般ボランティア 延べ291名 563ポイント
  - ・介護予防サポーター延べ461名 1,429ポイント
  - ・施設ボランティア 延べ6名 13ポイント
- ボランティア団体支援事業  
(11団体 計390千円助成)
- 介護予防サポーター育成・管理事業  
(養成講座1回 受講者4名)
- ボランティア活動保険加入促進事業  
(活動保険14件387名 行所用保険6件392名)

## 基本目標2 仕組みづくり

### 2-1 住民参加・世代間交流

- ニコニコ笑顔宅配事業(利用者33名)
- 認知症カフェ(オレンジカフェ)開催事業  
(12回 延べ105名)
- 地域サロン活動支援事業  
(11団体 計420千円助成)
- 福祉のつどい(福祉フェア)開催事業
- 共同募金活動支援事業
- 福祉団体支援事業  
(8団体 計687千円助成)
- 農村環境改善センター管理事業  
(貸館372件 延べ157団体8,373名)

### 2-2 生活支援サービスの推進

- 給食サービス事業(見守り配食事業)  
(95日 1,633食)
- 介護保険事業
  - ・訪問介護事業(延べ347名、2,548回)
  - ・訪問入浴介護事業(延べ72名、276回)
- 障害者総合支援事業
  - ・居宅介護事業(延べ24名、73回)
- 生活支援コーディネーター設置事業

### 2-3 就労支援体制の整備

- 地域活動支援センター「あざれあ工房」の運営  
(開所236日 利用者7名)

## 基本目標3 地域づくり

### 3-1 交通支援・生活環境の確保

- 地域福祉実践活動推進事業  
(11行政区 延べ28事業 計1,208,470円助成)

### 3-2 総合相談・支援体制の整備

- 心配ごと相談所開設事業
  - ・通常開設(毎週水曜日48日 相談4件)
  - ・特設相談会(2回 相談6件)
- 居宅介護支援事業(延べ537名)
- 生活相談及び資金貸付事業
  - ・福祉資金貸付(5件 計309千円)
- 地域包括支援センター事業
  - ・総合相談業務(延べ1,464名)
  - ・介護予防支援業務(延べ931名)
  - ・介護予防ケアマネジメント業務(延べ135名)

### 3-3 人権・権利擁護体制の整備

- 日常生活自立支援事業(契約1件)
- 成年後見制度利用促進事業

### 3-4 災害時の避難支援体制の充実

- 災害ボランティアセンター普及啓発事業
  - ・災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施  
(参加者46名)

### 3-5 健康・介護予防の推進

- 健康教室すまいるあっぱ運営事業  
(11地区452回 延べ5,500名  
介護予防サポーター参加 延べ1,461名)

## その他

- 諸会議の開催
  - ・理事会 5回
  - ・評議員会 2回
  - ・監事監査 4回
  - ・正副会長会議 5回
- 委員会の開催
  - ・地域福祉委員会
  - ・居宅介護事業等経営委員会
  - ・地域活動支援センター運営委員会
  - ・福祉資金貸付調査委員会
  - ・評議員選任・解任委員会
- 施設整備等
  - ・パーソナルコンピューター 5台
  - ・サーバー機 1台

# 令和5年度 社会福祉協議会決算報告

令和5年度の会計決算状況について、令和6年度第1回評議員会で10サービスの区分別に承認いただきました。決算の内容(統括)は次のとおりです。

## 収入

(単位:円)

会費	2,682,500
寄付金	2,285,000
補助金	25,552,150
受託金	51,819,694
貸付事業	501,400
事業収入	951,037
介護保険収入	26,557,284
障害福祉サービス等事業収入	7,224,282
受取利息配当金	1,249
その他の収入	591,147
施設設備等による収入	0
その他の活動による収入	10,469,320
収入合計	128,635,063

## 支出

(単位:円)

法人運営事業	31,141,388
寄付金管理事業	2,286,762
共同募金配分金事業	3,049,734
福祉資金貸付事業	810,409
農村環境改善センター管理事業	11,828,625
訪問入浴介護事業	4,765,265
訪問介護事業	15,415,787
居宅介護支援事業	6,035,854
地域包括支援センター事業	16,741,636
地域活動支援センター事業	7,023,203
生活支援総合事業	12,804,469
収入合支出合計	111,903,132

今年度への繰越金(収入-支出) 16,731,931円

## 新十津川町社会福祉協議会役員・評議員のご紹介

### 【役員】

会長	小林 透	学識経験者
副会長	山本 裕子	民生児童委員協議会 会長
副会長	加藤 敏晃	議会総務民生常任委員会 委員長
理事	乗松 和弘	方面代表区長(文京区)
理事	後木 満男	方面代表区長(橋本区)
理事	長岡 憲正	方面代表区長(弥生区)
理事	安藤 騰志	社会福祉法人明和会 課長
理事	村部美津枝	赤十字奉仕団 委員長
理事	萩原 洋子	女性団体連絡協議会 会長
理事	乗松 政勝	老人クラブ連合会 会長
理事	美濃 弘子	身障福祉協会 会長
理事	櫻井 智廣	商工会 理事
理事	松倉 寿人	教育委員会 教育長職務代理者
理事	窪田 謙治	町保健福祉課 課長
理事	藤原 聖也	学識経験者
監事	土岐 典史	民生児童委員協議会 監事
監事	野崎 勇治	学識経験者

### 【評議員】

坂井 一夫	大和区長
高橋 秀廣	みどり区長
阿部 進一	菊水区長
佐藤 善彰	中央区長
古林 辰己	青葉区長
上家 博	花月区長
川下 晃弘	総進区長
三井 貴博	徳富区長
山崎 達哉	社会福祉法人明和会 管理者
山下 正美	民生委員児童委員協議会 副会長
後木 智子	民生委員児童委員協議会 副会長
上家 照代	民生委員児童委員協議会 理事
上野 眞澄	民生委員児童委員協議会 理事
泉水 昇一	民生委員児童委員協議会 理事
笠井 正憲	青少年健全育成町民会議 代表
島宗 廣吉	遺族会 副会長
北 教子	保護司
遠藤久美子	人権擁護委員
奥芝 彰子	社会教育委員 委員長
大谷 一義	NPO法人ぴあネットワーク 代表

## あざれあ工房 陶芸まつり出店

地域活動支援センターあざれあ工房が、6月15〜16日に開催された新十津川陶芸まつりに出店しました。

あざれあ工房は、障害のある方が創作・生産活動を行う場として社会福祉協議会が運営し、現在7名の利用者がゆめりあを拠点に活動しています。

店頭には丹精込めて製作された品々が並べられ、利用者自らが接客も担当しました。

アクリルたわしなどの編み物製品や、ガラスで製作したアクセサリーなど、多くのお客様が一つ一つ手に取りながら選ばれていました。



## まんまるカフェ

今月の

最近このようなこと、ありませんか？  
「物を置いた場所がわからなくなる…」  
「何をすることもおっくうに感じる…」

こちらは、認知症予防のためのチェックリストの項目です。

まんまるカフェは、お茶を片手に楽しくおしゃべりし、物忘れを予防するための簡単な体操や脳トレ等を行っています。

また、認知症に関するご相談もお受けしています。

まんまるカフェで心と体を健康に！  
ぜひ皆さまお越しください。

【とき】7月19日(金)

10時～11時30分

【ところ】農村環境改善センターみらいえ

【参加費】200円

【内容】歓談、脳トレ体操など

【問合せ・申込】地域包括支援センター  
横山・小玉 ☎72-2030

こんにちは



生活支援コーディネーターの坂田です  
皆様の地域におじゃまします

いつまでも元気に慣れ親しんだ地域でよりよく暮らしていくために、地域や個人での困りごとを地域の中で解決できるようお手伝いする仕事をしております。

現在、新十津川町ではどんなことが困りごと(課題)なのか、それを解決できるもの(資源)を掘り起こすために皆様からお話を聞かせていただいております。

まずは私の顔を覚えていただき、1人でも多くの方とお話しさせていただきたいと思いますので、ご協力をお願いいたします。

## 社協雑記

温泉が好きな私は素敵な名湯を求めて休日、各地を旅しています。

先日は炭酸泉という湯に出会いました。何とも言えない不思議な感覚でしたが、効能はとても良いもので、体にたくさんの細かい泡の粒が付着します。その泡が皮膚から吸収され、毛細血管が開くことによって血流が良くなり、リラックス効果や女性ならではの体の冷えの改善、様々なメリットがあります。炭酸という名前がついているので、シュワシュワするのかと思っていたら、実際そうでもなく…普通の温泉と変わりなくて非常に興味深かったです。

今日も名湯を求めてどこかへ旅に出ているかもしれません。

A.1

新十津川町社協広報「ふれあい」は赤い羽根共同募金の助成を受け、発行しています。

ご厚情感謝申し上げます  
●社会福祉協議会へ  
◆平山秀信さん(みどり区) 3万円  
故光子様生前のお礼